

交渉情報	NO.59	日本郵便(株)信越支社 郵便・物流オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2022年12月15日	添付資料:36枚

2022年度年末年始期における運送施設変更について

日本郵便(株)信越支社 郵便・物流オペレーション部は、本日(12月15日)「2022年度年末年始期における運送施設変更」について地方本部に説明してきました。

標記概要は、年末年始期間中の運送荷量減少に対応するため、一部の運送便について既定便の減便等調整を実施するとともに、その他の運送便については年末年始運行パターンに切り替えるというものです。

今年度、地域内・地域間ともに大きな変更はありません。12月25日(日)および1月1日(日)から1月3日(火)を土曜ダイヤに変更するとし、休日(12月25日(日)、1月1日(日)、2日(月))の翌日(12月26日(月)、1月2日(月)、3日(火))は休翌としない。なお、地域内便の1月4日(水)については、1月3日まで年末年始休業となる企業等が多いことから荷量の減少が見込まれるため、休翌ダイヤで運行するとしています。

また、「年末増強ダイヤ」および「年末年始減便ダイヤ」の対象となる便については、ダイヤの運行日程を優先するとしています。

なお、地域内における社員執行便については、局情に応じて変更(休日パターン等)も可能としています。

【労使対応】 情報提供

以上